



世界に希望を生み出そう



美馬ロータリークラブ

国際ロータリー2670地区 例会場 森友

出席報告

会員	会場出席	ZOOM	欠席	メーカーキャップ	修正合計	出席率
27	17	0	10	0	17	62.3%

2023-2024年度 第13回 例会プログラム

開会点鐘 19時 四つのテスト／我らの生業

会長の時間／幹事報告／委員会報告／卓話／スマイルボックス発表

会長の時間



秋めいてきました今日この頃、インフルエンザが流行ってきました。病院に来たら予防接種の注射を受ける人たちが一杯でした。皆様気を付けてください。

TVで戦争が起こった話を見ました。戦争というものを現実のものとして感じにくい自分がいますが外国の人達と考え方など根本が違うのかな、と思ってしまうのです。何百人という人が一瞬で亡くなってしまいうなんて考えられないことですが現実として起こっている、本当に酷いことです。外国の人の感覚とどうしても合わないと思うことは多々あります。

前職で車関係の仕事をしていた時、韓国でモーターショーに行ったとき、喫煙所でタバコを吸っていると肩を叩かれてその方向を見るとジェスチャーでタバコを一本くれ、といわれタバコを差し出すとまた別の人から肩を叩かれ、同じようにジェスチャーでタバコを求められ、次々と叩かれだし、最後は切りがないと無視しましたが、肩を叩いただけで、タバコをくれるのは日本人だけと他の外国人に笑われました。周りには、いいスーツを着て上流の人たちばかりですがそういうところでも平気でタバコをただで求めるのは日本人ではありえないことで、外国人との考え方の違いを感じずにはいられませんでした。

また上海で松葉杖をつきながら空き缶を持って乞食のような人が前から来た時、私たちは無視して通り過ぎましたが、アメリカ人と思われる人がその空き缶を奪って逃げだし、盗られた人は松葉杖をつかずに持って走り出し追いかけてきました。そのアメリカ人と思われる外国人の発想と行動力が凄いなと変な感心をしてしまいました。

中国の深川では財布を盗られることがありました。両替所で財布をカバンに入れるところをみられたようでタクシー乗り場で財布がなくなっていることに気づき、それまで盗られたことすら気づくこともできませんでした。自分では気を付けたつもりでしたが気づくこともできないようではどうしようもありませんでした。日本ではスリなど自分で合うはずがないと思い、実際被害に遭うこともなかったのですが外国の凄さを思い知りました。海外に行くときは財布も3つに分けていくぐらいでないとダメだと思い知りました。皆様も海外に行く時は気を付けてください。

戦争の話から海外の面白話に変わってしまいましたが、皆様も日本人特有の感覚のみで海外に行かないように気を付けてください。

幹事報告

到着週報 鴨島 RC 脇町 RC 阿波池田 RC

9月の理事会議事録を回覧いたします。

10月の理事会にて10月24日16時よりポリオ撲滅の祈願を法輪寺にて行うことと、登録料を会員全員登録で振り込むことを決定したことを報告させていただきます。

10月22日朝7時から7時30分ロータリーとポリオ根絶活動のテレビが放送されます。

ポリオ撲滅祈願の間伐材など利用によるベンチを今年度徳島の霊場に寄贈されます。ポリオ撲滅祈願を法輪寺にて行う時にそのベンチの前で記念撮影を行います。

地区大会報告書をトレーにて配布していますのでお持ち帰りください。

支払調書を回覧しますので確認ください。

委員会報告

青木ロータリー財団担当委員

「12日に財団寄付を引き落としします。引き落としを希望されない人は集金させていただきますので申し出てください。円安のため目標は変わらず100ドルですが、いつもより多くお願いしますがご了承ください。ポールハリスフェロー受賞者なしというのは避けたいので、1,000ドル寄付をどなたかにお願いしたいと思しますので何卒よろしく願いいたします。」

廣川親睦担当委員

「来週の例会は家庭集会を行います。会費は3,000円でテーマはフリーで自由な討議をお願いいたします。」

卓話

三好亘会員

本日の卓話は本来重田会長でしたが、会長挨拶をして卓話は大変という事で私が代わりにお話しさせていただきます。実は週報を書くのに自分で話した方が楽だと判断して申し出てしまいました。毎週書き上げるのは結構大変で面倒なので逆に大体当日もしくはその翌日に書き上げています。所要時間は20分から1時間ぐらいで書いています。その時間の差は専門用語が多い方はその都度調べながら書いているので時間がかかります。できましたら専門用語をお話になるときは説明を入れていただければ助かります。

週報の話はこれでひとまず置いときまして、私は業界団体である徳島県損害保険代理業協会（あとは徳島代協にて表記）の会長と日本損害保険代理業協会（あとは日本代協にて表記）の四国ブロック会長を拝命しております。任期は通例二期四年で今年が四年目、最後の年となります。2020年から会長として任命されましたがご存知の通り2020年はコロナウィルスが蔓延し、緊急事態宣言を発令されるなど大変な時でした。

2023年5月、ようやくコロナウィルスが2類から5類になり、コロナ禍が収まることにはなりますが、沢山の人が苦しみ、経済的にも文化的にも大打撃を受けました。しかし苦しんだ人々には本当に申し訳ないのですが、徳島代協、四国ブロックの会長としてはほぼ全ての行事が中止、延期となり私個人は楽できてしまいました。本来ならば四国の各県の総会に出席し、年4回の四国ブロック会議、日本代協のブロック会長会議、全国会長会議、コンベンション（全国大会）に出席しなければならないところが中止、延期、リモート出席。さらに徳島代協のイベントも中止、延期で本来ならば家に帰ることもままならないはずが、自宅でネット映画を鑑賞しまくる日々を過ごしてしまいました。

もちろん2023年は全ての行事イベントを4年ぶりに開催し、会議に出席するために各地に精力的に動いています。楽な会長生活を送ってしまった罰でしょうか、今年7月の徳島で開催した四国ブロック会議に日本代協の小俣副会長が突然出席すると言われ、どうしたのですかと聞くと「三好君を日本代協の理事にお願いするために徳島まで行く」と力強く言われました。もちろん私は「日本代協の理事など私のような小規模代理店が務まるはずがない」と即座に断りました。すると小俣副会長は「わざわざ徳島まで来てすぐに断られると私の顔がない、私の面子を立てて保留にせめてしてくれないか」と言われ、それもそうかと思い、「わかりました。保留という事でお願いします」とその場で断ることはやめました。すると9月に日本代協の小田島会長から直電が私の携帯にかかり、「日本代協の理事の話、受けてくれますね。」と言われ、7月の小俣副会長とのいきさつを話しました。「わかりました。では改めて私からお願いいたします」と流石、日本代協の会長の流れるようなセールストークにいつの間にか「ハイ」と言いそうになってしまいました。日本代協の理事で、現場で営業している人は誰一人いなく、営業が私だけの個人商店では時間がどうしても捻出できないとの理由に再度断らせていただきました。日本代協の理事は50から100人ぐらいの従業員を抱える大規模代理店の社長しかいません。本当にその中に入れていただくことは光栄すぎることなのですが、現実的に無理と考えました。小田島会長も「10月いっぱいまで待ちますのでもう一度考えてください」と言っていただき、この話は一度終わりました。

すると今度は私の師匠のような存在の中島副会長が10月20日に香川で開催される四国ブロック会議に出席されるということで打ち合わせに先日電話で話したところ、「日本代協の理事に推薦したのは私だが、よもや私の顔を潰すことはないよな」と言われ、「はい喜んでお受けします」と言ってしまいました。中島副会長にはただ飯を食わせてもらい、相談にものってもらい大恩人である人からの言葉に逆らうことはできませんでした。

皆様をお願いしたいことは来年から日本代協の理事として活動しますが、どうしても美馬RCの役目を果たせない時が出てくると思います。その時何とか助けていただきたいとお願いいたします。地域のためにロータリアンとして、業界のために日本代協の理事として頑張っていきますので、どうか皆様よろしくお願いたします。

スマイルボックスの発表

澤田会員「6人目の孫ができました。6人中5人が女の子で女性ばかりに囲まれています」

次回例会

10月17日 18時30分～

家庭集会にて二手に分かれて開催いたします。

場所 「しゅらく」「森友」

※出欠連絡は前日昼までに幹事までご連絡ください。